

◎外海ラーバ調査（常呂漁協、湧別漁協青年部による調査）

5月6日に湧別紋別境界、常呂漁港沖でラーバ調査を行いました。

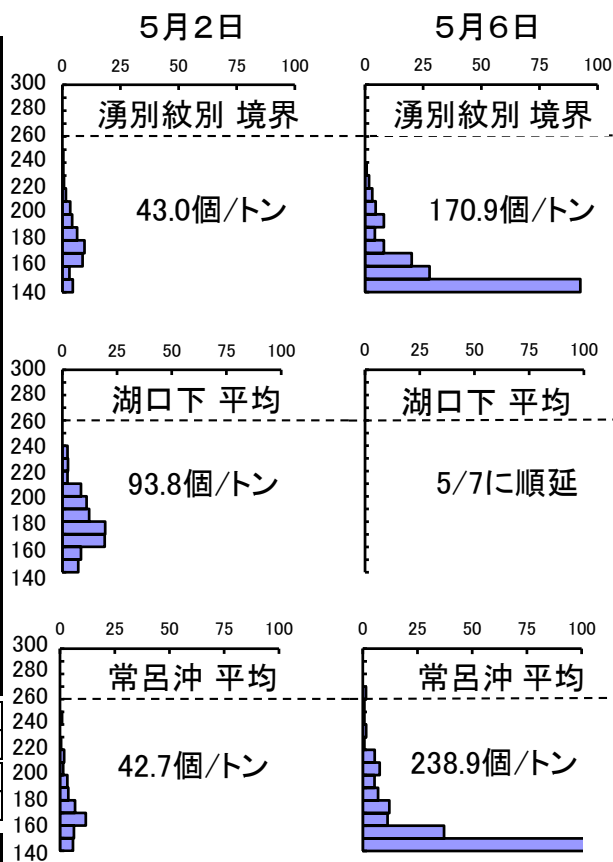
その結果、湧別紋別境界では170.9個/トン、常呂漁港沖では238.9個/トンのホタテガイラーバが確認され、140~150 μmの小型個体为中心でした。200 μm以上の大型個体は平均で14.4個/トン確認されました。

水温は湧別紋別境界の底層で6.8℃、常呂漁港沖で6.5℃でした。サンプル海水は依然として植物プランクトンの濁りがありました。

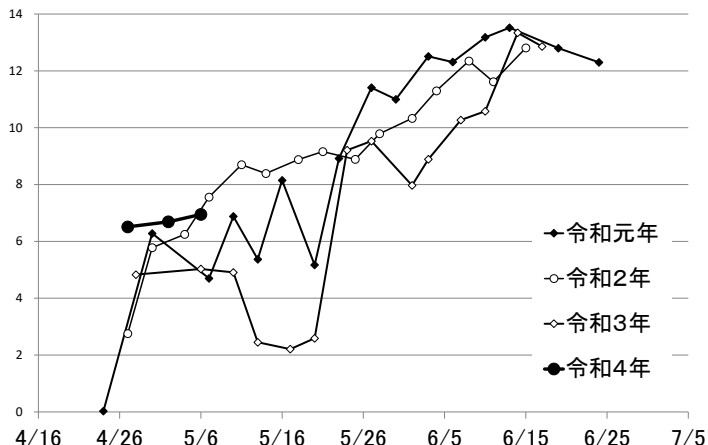
佐呂間は7日に順延しました。次回は5月9日（月）に実施予定です。

外海ラーバの出現状況

	湧別紋別境界	第1湖口沖下側	常呂漁港沖	平均
140 ~ 150	92.6		147.2	119.9
150 ~ 160	27.7	7	37.1	23.9
160 ~ 170	20.1		11.3	15.7
170 ~ 180	8.1	日	12.1	10.1
180 ~ 190	4.2		7.0	5.6
190 ~ 200	8.1	実	5.4	6.8
200 ~ 210	4.6		7.7	6.1
210 ~ 220	3.1	施	5.5	4.3
220 ~ 230	1.8		0.8	1.3
230 ~ 240	0.7	予	1.6	1.1
240 ~ 250	0.0		0.8	0.4
250 ~ 260	0.0	定	0.8	0.4
260 ~ 270	0.0		1.5	0.7
270 ~ 280	0.0		0.0	0.0
280 ~ 290	0.0		0.0	0.0
290 ~ 300	0.0		0.0	0.0
合計	170.9		238.9	204.9
200 μm以上	10.2 5.9%		18.6 7.8%	14.4 7.0%
260 μm以上	0.0 0.0%		1.5 0.6%	0.7 0.4%
イガイ	4.5		1.7	3.1



常呂沖水深20m地点 -15mの水温状況



外海水温(水深20m地点)

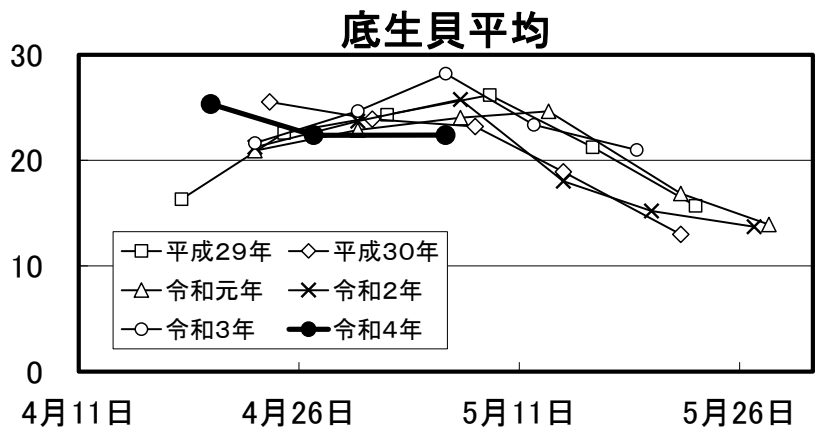
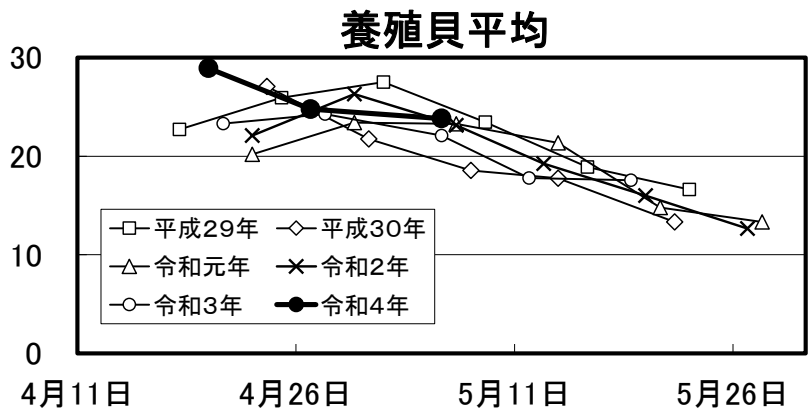
水深	紋別境界	常呂漁港沖
0m	7.76	7.04
5m	7.76	6.99
10m	7.62	6.96
15m	7.51	6.95
底	7.46	6.94

◎生殖巣熟度調査

5月6日にホタテガイ生殖巣熟度調査を行いました。

その結果、養殖員の生殖巣熟度指数は23.8で、前回24.8よりもやや低下していました。底生貝は22.4で、前回22.4と変化は見られませんでした。

次回は5月12日(木)に実施予定です。



◎サロマ湖水温状況 (ブイ5、水深4m)

5月6日現在の湖内中央部水温は8.5℃で、過去10年平均を1.3℃上回っています。

